

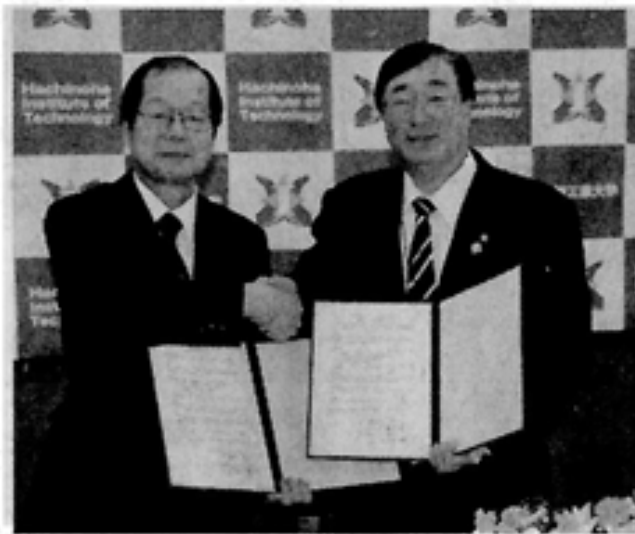
デーリー東北
2018年（平成30年）1月24日（水曜日）（21）

県行政書士会と 八工大が協定

地域振興で連携

八戸工業大（長谷川明学長）と青森県行政書士会（日當正男会長）は23日、地域振興などに関する連携協定を締結した。大学と行政書士会が協定を結ぶのは全国で初めてという。両者は今後、地域課題の解決などに共同で取り組む方針。同大によると、当面は空き店舗や空き家の利活用に

ついて対応を模索する予定。また、地域における起業や6次産業化などについて



協定書を手にする長谷川明学長（左）と日當正男会長（右）23日、八戸工業大

サポートする考えという。八工大で23日開かれた締結式では、長谷川学長と日當会長がそれぞれ協定書に署名した。

長谷川学長は「地域の実情を知っている行政書士との連携は、学生の力を伸ばす上で非常に大きい」と強調。日當会長は「両者の強みを生かせば、八戸市、青森県がもっと活性化し、地域の資源をより活用できるのではないか」と話した。

（福田駿）